

三木市記者発表資料 (令和2年12月1日発表)			
担当部課名	担当長	担当係	電話番号
消防署 警防課	課長 藤本佳久 (内線 5004)	消防係	0794-89-0172

<b>タイトル</b>
<b>「令和2年度警防錬成会」を開催 ～ 日頃の訓練成果を披露します ～</b>

<b>内 容</b>
火災現場における消火技術及び意識の向上と消火戦術、警防活動の共通認識を得ることを目的として警防錬成会を実施します。
<b>1 日 時</b> 12月15日(火) 午前9時50分～正午(1部) 12月16日(水) 午前9時50分～正午(2部)
<b>2 場 所</b> 三木市消防本部 訓練場及び周辺
<b>3 内 容</b>
木造2階建て一般住宅1階から出火した建物火災を想定して、1隊6名が2台の車両に乗車し活動を開始します。火災発生時の安全・迅速な消防車両機関操作、早期要救助者救出、フラッシュオーバー(※)前の建物に屋内進入しての消火活動の実施、そして各隊員間の連携など、火災救助、消火に関する基本戦術を訓練します。
(※) フラッシュオーバーとは、火災の熱により室内の温度が急上昇し、ある一定の温度に達したときに室内にある可燃物が発火し、一気に室内が炎に包まれる現象
<b>4 参加人員</b>
(1) 本 署                    6 隊      36 名
(2) 広野分署                2 隊      12 名
(3) 吉川分署                2 隊      12 名
合 計                      10 隊     60 名    (15日5隊30名 16日5隊30名)

<b>セールスポイント</b>
近年、建物火災における消火活動は、気密性の高い建物の増加等で消火戦術も多様化しています。屋外から放水し消火するだけでなく、火災の状況により、屋内進入し消火活動を実施することで、被害を最小限に抑えることができます。危険を伴う活動となりますが、市民の財産、身体、そして大切な命を守るため、日々火災の性状を研究し訓練を重ねていきます。